

中世夢が原大神楽

式年「五行」によせて

解説:民俗学者 神崎宣武

神楽には、大別して神事的なものと演劇的なものがあります。それは、大ざっぱには、ひためん(素面)の神楽とめん付けの神楽に分けることができます。備中神楽でいうと、前者が中世系、後者が近世系の神楽ということになります。

「五行」は、陰陽五行のいわれを説く中世系の神楽です。荒神の式年神楽でしか演じられませんし、近年では省略されることも多いので、基本的な型(木・火・土・金・水のプラスの循環とマイナスの循環の対立議論)が崩れる傾向にもあります。中世夢が原大神楽では、何年ごとかにその修正と伝承にとりくんでおります。けっして堅苦しいだけの神楽ではなく、近世系の茶利芸も加わっておりますので、皆さままでお耳をかたむけながらお楽しみいただきたいと思います。

五行



国譲り

と き 平成29年 **9月9日(土)**

午後5時00分～午後11時40分

ところ **井原市美星町 中世夢が原(お祭り広場)**
(雨天の場合は、美星小学校体育館)

入場料 **500円** ※野外のため上着、敷物を準備してください
指定席(椅子席) 1,000円(電話・FAX予約可)

主催 中世夢が原管理協会 備中神楽伝承研究会
後援 岡山県・井原市・岡山県教育委員会・井原市教育委員会・岡山県神社庁
美星町観光協会・備中西商工会・RSK山陽放送・RNC西日本放送
OHK岡山放送・井原放送・山陽新聞社・読売新聞岡山支局・朝日新聞岡山総局・毎日新聞岡山支局・中国新聞備後本社

協力 備中神楽五十鈴会 美星備中神楽振興会
問い合わせ先 中世夢が原 TEL 0866-87-3914 FAX 0866-87-3944
HP <http://www.ibara.ne.jp/~ts-yume/>

演目

第1部

神舞(さかきまい)17:00

役指舞(やくさしまい)

白蓋行事(びやくがいぎょうじ)17:30

奉幣行事(ほうへいぎょうじ)

解説 式年「五行」によせて17:55

五行(ごぎょう)18:30

第2部

導き舞(みちびきまい)20:40

猿田彦舞(さるだひこまい)

国譲り(くにゆずり)21:00

終演23:40

第22回 中世夢が原大神楽

出演者紹介

(演目)	(舞手)	(太鼓)
第1部(荒神神楽)		
神舞	渡辺勇人	岡本哲也
役指舞	坂川敏明	赤木満夫
白蓋行事	赤木満夫	守屋弘旨
奉幣行事	山室茂幸	

五行		
万古大王	藤原輝明	
太郎王子	守屋弘旨	
二郎王子	岡本哲也	
三郎王子	井口三郎	
四郎王子	中野 淳	
五郎王子	三宅貫也	
修者堅牢神	山室茂幸	

第2部(神代神楽)		
導き舞	赤木満夫	坂川敏明
猿田彦舞	雛本裕二郎	坂川敏明
	森本隆昭	
	清水賢二郎	
	秋山 寛	

国譲り		
経津主命(前)	中野 淳	渡辺勇人
武甕槌命(前)	中野 啓	
大国主命	妹尾賢治	森本隆昭
稻背脛命	三宅貫也	雛元裕二郎
事代主命	森本隆昭	
経津主命(後)	渡辺勇人	坂川敏明
武甕槌命(後)	秋山 寛	山室茂幸
建御名方命	清水賢二郎	

神前神事 田邊聖祐

ミニFM局開局

当日、大神楽会場にFMラジオをご持参ください。会場音響設備にプラスして、FMラジオ電波で神楽の様子をお送りします。

駐車場のご案内

中世夢が原が満車になり次第、第3駐車場(星の郷ふれあいセンター)へ誘導いたします。第3駐車場からは送迎バスをご利用ください。



●解説

旅の文化研究所所長
文化庁文化審議会専門委員 民俗学者
東京農大客員教授
五十鈴会・研究会顧問



神崎 宣武

●備中神楽五十鈴会

田邊 聖祐
美星神明社
井原市美星町



●備中神楽伝承研究会会員



妹尾 賢治
上房社
高梁市川上町



坂川 敏明
美星神明社
小田郡矢掛町



山室 茂幸
美栄社
井原市美星町



守屋 弘旨
北山社
小田郡矢掛町



藤原 輝明
美栄社
高梁市備中町



赤木 満夫
上房社
高梁市川上町



三宅 貫也
上房社
高梁市川上町



渡辺 勇人
影社
総社市総社



岡本 哲也
影社
総社市原



秋山 寛
影社
総社市中尾



井口 三郎
影社
総社市影



中野 淳
矢掛社
笠岡市神島



中野 啓
北山社
笠岡市神島



森本 隆昭
美星神明社
小田郡矢掛町



雛元裕二郎
北山社
井原市芳井町



清水賢二郎
北山社
小田郡矢掛町

第22回大神楽のDVDを制作・販売します

価格は、13,000円です。なお、当日会場の予約販売は10,000円です。
詳しくは、中世夢が原までお問い合わせください。(☎0866-87-3914)

大神楽の沿革

- 平成7年9月……………第1回星の郷大神楽
- 平成10年～平成14年……………第3回～第7回 テーマ「五行神楽再編」
- 平成11年～平成17年……………日韓等文化交流 テーマ「神懸かり・お田植儀礼」
韓国公演 平成11年・12年・14年
夢が原公演 平成13年・15年・16年
- 平成17年9月……………日・韓・中国際シンポジウム「田植の儀礼と芸能」
- 平成15年～平成17年……………第8回～第10回 テーマ「お田植神楽再編」
- 平成16年6月……………備中荒神神楽 国立劇場公演(東京) 3回
- 平成18年6月……………備中神楽フランス国立劇場公演(パリ市) 3日間
- 平成18年9月……………第11回 テーマ「鬼の舞いくらべ」
- 平成19年9月……………第12回 テーマ「姫の舞いくらべ」
- 平成20年9月……………第13回 テーマ「出雲との剣舞比較」
- 平成21年9月……………第14回 テーマ「五行神楽再再編」
- 平成22年9月……………第15回 テーマ「湯立神楽と託宣神楽」
- 平成23年9月……………第16回 テーマ「絨いのか神楽」
- 平成24年9月……………第17回 テーマ「神楽でたどる神話の世界」(古事記編纂 1,300年)
- 平成25年9月……………第18回 テーマ「吉備津の能」再編
- 平成26年9月……………第19回 テーマ「剣舞と布舞託宣」
- 平成27年9月……………第20回 テーマ「猿田彦舞と天孫降臨」高千穂神楽を招いて
- 平成28年9月……………第21回 テーマ「神降しと神懸り」